

硝子軟化点測定用ガラス 試料作成器

model: TSM-90

本体標準価格 ¥1,400,000

本装置はガラスの軟化点を測定するために、太さの均一なガラス試料を簡単に作製することができる装置です。

直径4.0～6.0mmの太さのガラス棒を装置に供給し、直径0.55～0.75mmのガラス試料を作製することができます。



原理

原材料のガラス棒をつり下げて下端付近を電気炉の中で加熱します。ガラスが軟化したときに引き延ばしプーリーに挟みつけて引き延ばします。ガラスを引き延ばす速さと電気炉を上方に移動させる速さの差により、引き延ばされたガラスの外径が決まります。引き延ばされたガラスの外径は電気炉が上昇するために軟化する体積と引き延ばされたガラスの体積が等しいことから決定されます。

仕様

設定温度範囲	: 室温～900℃
原料ガラス外径	: 4～6mmφ(0.65mmφ標準)
引き延ばし速度	: 180～1900mm/分
電気炉上昇速度	: 1～55mm/分
電気炉出力	: 400w
電源	: AC100V 5A 単相
外形寸法	: 400*600*400mm
重量	: 30kg

有限会社 折原製作所

〒170-0013 東京都豊島区東池袋5-47-15

TEL 03-3985-9531 FAX 03-3985-9532

<http://www.ori-hara-ss.co.jp> e-mail ori-hara@ori-hara-ss.co.jp